

静岡県現代舞踊協会公演

モダンダンス

次の扉を



児童舞踊作品『カラーコレクション』
〈静岡県現代舞踊協会 会員作品〉
和の調べ〈静岡県現代舞踊協会 会員作品〉
心の詩を…〈ジョイントステージ〉

企画・監修：佐藤 典子
演 出：児玉 道久
出演：静岡県現代舞踊協会

collaboration with



静岡児童合唱団・青葉会スベリオル



Alphact

2016 **2.28** SUN 入場券 **¥2,000** (全席自由)
グランシップ中ホール・大地
開場 15:00 開演 15:30

チケット取扱い
(1月10日発売)

・グランシップチケットセンター(静岡市) 054-289-9000
・静岡県東部/秋山バレエスクール(沼津市) 055-962-4942
・静岡県中部/梶田美於バレエスタジオ(静岡市) 054-289-5607
・静岡県西部/佐藤典子舞踊研究所(磐田市) 0538-34-1607

主催：静岡県現代舞踊協会 共催：公益財団法人静岡県文化財団 協力：静岡児童合唱団・青葉会スベリオル
後援：静岡県/静岡県教育委員会/静岡県文化協会/一般社団法人現代舞踊協会/一般社団法人全日本児童舞踊協会
全日本洋舞協会/静岡新聞社・静岡放送/中日新聞東海本社

静岡県現代舞踊協会公演

～ 次の扉を～

企画・監修:佐藤 典子
演出:児玉 道久
出演:静岡県現代舞踊協会

新たに開く扉の向こうに

人間の生きざまの中に存在する舞踊は、心を育み、感性を磨く情操教育の大事な手段の一つです。静岡県現代舞踊協会は、舞台から発信する創作者たちのメッセージを、あらゆる世代の皆様にお届けして、地域文化の普及と向上につなげていきたいと考えております。

本公演は、第一部で「作品」としての児童舞踊を、第二部では、近年注目が高まっている『和の音楽』を取り入れた作品をご覧ください。第三部では静岡県児童合唱団・青葉会スペリオルの皆さんとともに間宮芳生(まみや みちお)先生の「はるかな あしたから」を舞踊詩として構成、当協会員、ゲストダンサー、そしてゲストアクターそれぞれが創作する実験的な舞台です。

静岡県現代舞踊協会の次の扉を開いていく、その一歩にお立会いください。

静岡県現代舞踊協会所属団体

秋山バレエスクール	沼津市	青い鳥バレエ研究所	菊川市
梶田美於バレエスタジオ	静岡市	佐藤典子舞踊研究所	磐田市
富田バレエアーツスタジオ	焼津市	中島バレエスクール	静岡市
原さなえ舞踊研究所	沼津市		(50音順)

PROGRAM

〈第I部〉児童舞踊作品 カラーコレクション

台本:児玉 道久

1. 〈黄〉 なかじま和子作品
2. 〈青〉 齊藤 貴子作品
3. 〈赤〉 安部 芳子作品
4. 〈白〉 増田 佳子作品
5. 〈緑〉 富田みち子作品

〈第II部〉 和の調べ

大和の響	久保田晴美 作品
藍の風	原 さなえ 作品
如月の流星	梶田 美於 作品
子守唄～賽の河原考～	佐藤 典子 作品

うた
〈第III部〉 心の詩を… (ジョイントステージ)

さくらさくら幻想曲	編 曲 戸崎 廣乃
	チェンバロ 戸崎 廣乃
	ダンサー 大柴タクマ

舞踊詩「はるかな あしたから」

間宮 芳生「児童(女声)合唱のためのコンポジション第12番」より

I 海 (海の章)	
II 旅立つ (魚の章)	
III 生きる (鯨の章)	構成・振付 佐藤 典子
IV 死と祈り (ひとの章)	演出 児玉 道久
V 輪廻 (光の章)	振付 Alpha
	振付補 佐藤典子舞踊団

合唱:静岡県児童合唱団・青葉会スペリオル
指揮:戸崎文葉
ピアノ:山内知子/須関裕子

佐藤典子舞踊団
ゲストダンサー Alpha
ゲストアクター SPAC

ダンサー



Alphact(アルファクト)

画家、俳優、音楽家、映像作家、造形家、デザイナー、ダンサー等、あらゆるジャンルのアーティストが一堂に会し、「楽しめるアート」「実験」「融合」をテーマに一つの舞台を製作することを目的に結成された、トータル・アート・カンパニー。
2006年8月にバレエダンサーで演出プロデューサーの大柴拓磨と、画家の天野戸彦を中心に活動を開始し、「(演劇×ダンス)+美術+@」という作風で、これまでに多数の観客からの賞賛を得ている。近年は、本公演以外にも、コンサート、ファッションショー、クラブイベント等、様々な分野に進出し、活動の幅を広げている。



大柴タクマ
Takuma Ooshiba



KATSU
KATSU



大前 光市
Koichi Oomae



金刺わたる
Wataru Kanazashi

アクター



奥野 晃士(おくの あきひと) SPAC所属

Akihito Okuno
2000年よりSPAC-静岡県舞台芸術センターに所属。主な出演作品に、鈴木忠志演出「イワノフ」(イワノフ役)、宮城聰演出「夜叉ヶ池」(山沢学円役)など。文学作品を使って確立した独自の表現形式「動談(どうたん)」も好評。また「リーディング・カフェ」ふじのくに歴史演説など新企画を多数立案。'14年よりスイスに移住し、舞台演出、出演の他、公立大学の演劇講師としても高く評価される。

合唱・演奏

静岡県児童合唱団・青葉会スペリオル



〈主宰〉
戸崎 裕子
Hiroko Tozaki

1943年に故戸崎舜裕により創設。56年裕子が後継者となる。70年NHKより独立し、「静岡児童合唱団」と改名。同年、ソフィア少年少女合唱団と姉妹提携。10回のヨーロッパ演奏旅行を実施。幼児から高校生まで在籍。2000年ソニアクラス「青葉会スペリオル」を発足。パロック以前の合唱作品や民族音楽を勉強する傍ら、現代邦人作品の紹介に努め、多くを初演する。2012年3月、名誉指揮者ネデルコフ氏をブルガリアよりお招きし、創立70周年記念演奏会PartIを開催。翌年3月、静岡音楽館AOI主催により創立70周年記念「野平一郎:《進化論》×モーツァルト:《レクイエム》」を野平一郎氏の指揮により開催。同年9月、PartIIIとして、SPAC-静岡県舞台芸術センター共催、芸術総監督宮城聡氏の構成・演出によるモンテヴェルディ「オルフェオ」オペラ公演を実施し、いずれも好評を博す。75年、静岡県文化奨励賞受賞。



〈チェンバロ〉
戸崎 廣乃
Hirono Tozaki



〈指揮〉
戸崎 文葉
Fumiyo Tozaki



〈ピアノ〉
山内 知子
Tomoko Yamauchi



〈ピアノ〉
須関 裕子
Hiroko Suseki

■会場のご案内

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ
〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4

- 公共交通機関 ●JR東海道本線 東静岡駅南口 隣接
●静岡鉄道 長沼駅 徒歩約10分
お車の場合 ●東名高速道路 静岡I.C.から6km 車で約20分
●新東名高速道路 新静岡I.C.から車で15分
●静岡バイパス 千代田上土I.C.から4km車で約10分

※駐車場(有料)はございますが、催事によって満車となる場合がございますので、公共交通機関のご利用にご協力をお願い致します。

●託児サービス

ボランティアスタッフによる託児サービス(無料、2歳以上の未就学児に限る)をご希望の方は、公演1週間前までにご連絡ください。定員になり次第、締めらせていただきます。

●車椅子での来場 車椅子での来場の方はご連絡ください。

【託児サービス及び車椅子での来場のお問合せ】

(公財)静岡県文化財団 事業課企画制作グループ TEL 054-203-5714
<http://www.granship.or.jp>